



- 展覧会名 プラプラックス イマジネイチャー
 plaplast展 「imaginature —原風景のスケッチ—」
- 会期 2015年7月18日(土) → 9月23日(水・振)
 開館時間 / 9時～17時(入場は16時30分まで)
 夜間開館 / 7月31日(金)、8月21日(金)、9月18日(金) 20時まで(入場は19時30分まで)
 休館日: 毎週火曜日、7/22(水) ※9/22(火・祝)は開館
- 会場 大垣市スイトピアセンター アートギャラリー(岐阜県大垣市室本町 5-51)
- 観覧料 一般 300円 / 高校生以下 200円 / 未就学児無料
 グループ 700円 (一般、高校生以下問わず、5名まで)
 ※各種割引(一人用チケットにのみ適用)
 相互割: イマジネイチャー会期中に限りコスモドーム相互に入場券ご提示で100円引。
 再割: 二回目のご来場は、前回の入場券ご提示で半額
- 開催体制 主 催: 公益財団法人 大垣市文化事業団(大垣市指定管理事業)
 助 成: 公益財団法人 三菱UFJ信託地域文化財団
 協 賛: 株式会社 資生堂
 協 力: 情報科学芸術大学院大学[IAMAS]
 後 援: 大垣市文化連盟、大垣美術家協会
- お問い合わせ 公益財団法人 大垣市文化事業団 事業課 Tel.0584-82-2310

展覧会について

「plaplast: imaginature<イマジネイチャー> 原風景のスケッチ」を開催致します。

メディアアート・ユニット plaplast(プラプラックス)は、木、水、石、虫といった自然の中から採集された素材と、コンピュータや映像装置を組み合わせ、自然のさまざまな断片を抽出し、どこかで見たかもしれない風景を思い起こさせる作品を制作してきました。その作品は、視覚、触覚、聴覚、嗅覚など複数の感覚を駆使して、私たちに語りかけてきます。

本展のために制作された新作と共に、この夏アートギャラリーが、ちょっと奇妙でワクワクする出会いの場となります。どうぞ会場で、石ころに宿った精霊や、不思議な生き物たち、木や水の息づかいを感じてみてください。きっとちょっと奇妙でワクワクする出会いがあるでしょう。自由なイメージと、なつかしい自然が、あなたをひとときのワンダーランドに誘います。

展覧会の特徴

○ 大垣に plaplax(プラプラックス)がやってくる！！

plaplax の作品がスイトピアセンターにやってくるのは、今回で 2 度目です。2011 年に開催したメディアアートのグループ展「魔法の美術館」で一際人気が高い作品を制作したのが plaplax でした。今回は、満を持しての個展となります。また、代表の近森基氏は、情報科学芸術大学院大学[IAMAS]の設立準備段階で企画されたインタラクシオン'95(会場:スイトピアセンター)の制作スタッフとして参加。のちにインタラクシオン'99 には出展作家として参加されました。その他、中部地方では愛知万博、名古屋駅からルーセントタワーへ続く地下道の壁、天井、床のグラフィックとカラー照明を使った作品も制作されています。本展は、東海地区初 plaplax の個展となり、彼らの作り出す世界が会場内に広がります。

○ 大垣会場のために生まれた作品

今回の個展では、会場となるスイトピアセンターアートギャラリーの展示室の作りを活かした作品が展開します。plaplax が描き出そうとする心象自然(イマジネイチャー)の世界。その原風景をスケッチするかのようになされた第一室には、大垣の博物資料をまじえて、当会場でしか見られない世界が生まれます。ほかにも、plaplax の人気作品や、初公開の新作が登場予定です。

○ プラプラックスとプラネタリウムでワークショップ！？

アートはもっと楽しむもの！鑑賞だけではない、インタラクティブな魅力をもった plaplax の世界をより一層たのしむために、直径 18 メートルのプラネタリウム「コスモドーム」にて、創作ワークショップを行います。美術ギャラリーとプラネタリウム、複合施設であるスイトピアセンターだからこそ実現した大垣だけの企画です！(8 月 15 日[土] 14 時 00 分～)

plaplax(プラプラックス)

近森基、久納鏡子、笈康明、小原藍から構成されるアートユニット。2002 年頃よりコラボレーションを開始。主にインタラクティブアート分野における作品制作を手がける一方、公共空間、商業スペースやイベント等での空間演出や展示造形、企業や大学との共同技術開発などを幅広く活動している。ArsElectronica(オーストリア)、SIGGRAPH(アメリカ)、ポンピドゥーセンター(フランス)、文化庁メディア芸術祭(日本)など、国内外で数多くの作品を発表。 <http://www.plaplax.com/>

近年の主な個展

- 2014 イマジネイチャー（金津創作の森／福井）
- 2013 plaplax's かげのサーカス（アトリオン／秋田）
イマジネイチャー[石ころの記憶](SKIP シティ・彩の国ビジュアルプラザ・映像ミュージアム／埼玉)
ハナハナのハナ-香りのカタチ-（POLA MUSEUM ANNEX／東京）
- 2011 イマジネイチャー-夢みる自然のかけら-(朝日町立ふるさと美術館／富山)

中部地区での主な作品展示

- 2014 ■魔法の美術館(松坂屋美術館／愛知)
「Supercalifragilisticexpialido Circus, イシムシの標本 リク/ウミ/ソラ」
■光のアートで遊ぼう（MOA 美術館／静岡）「Cage for Kage, 石ころのカチナ」
■おいしい！アートで味わう食の世界（おかざき世界子ども美術博物館／愛知）
「つみきおでん, つみき寿司」
- 2013 ■不思議な世界と影のおしゃべり展覧会（ゆめたろうプラザ ギャラリー／愛知）
「石ころのカチナ, ゴロゴロなるロゴス」
- 2012 ■魔法の美術館(松坂屋美術館／愛知)「Cage for Kage, Kage's Nest」
- 2011 □魔法の美術館(大垣市スイトピアセンター／岐阜)「Glimmer Forest, 石ころのカチナ」
■魔法の美術館（MOA 美術館／静岡）「Little Glimmer Forest, Kage's Nest」
- 2008 ■1/X(エックス分の1)特別展示（ミッドランドスクエア 1F トヨタ自動車ショールーム／名古屋）
「1/X(エックス分の1)コンセプト・プロモーション」 plaplax 辻哲郎との共同制作
- 2007 ■名古屋ルーセントタワー直通地下道・ルーセントアベニュー／愛知
「A Tale of Stray Kittens—異世界旅行猫絵図—」 minim++
- 2005 ■愛知万博
環境省出展「ECO LINK」
ヨルダン館「死海プール」
地球市民村「宇宙顕微鏡」
20世紀 FOX 出展パピリオン「ロボッツ プロモーション」
■光の国のファンタジー(おかざき世界子ども美術博物館／岡崎)「Kage's Nest」
- 2002 ■電子芸術国際会議 ISEA2002（名古屋／愛知）「O[en] internet version at ISEA」
近森基 下村知央との共同制作
- 1999 ■The Interaction'99（ソフトピアジャパンセンター／岐阜）「KAGE-KAGE」 近森基+久納鏡子

関連企画

1) プラプラックス×プラネタリウム ワークショップ「無限の想像力ー星空のカタチー」

日 時 / 2015年8月15日(土) 14時~16時30分

場 所 / 大垣市スイトピアセンター コスモドーム(学習館1階)

申 込 / 7月15日(水)より申込開始、参加料300円、定員12組(年齢は問いません)

内 容 / plaplaxと一緒にプラネタリウムで夏の星空を鑑賞し、自分だけの星座を作ります。オリジナルの星座がプラネタリウムの星空に映し出されます。

2) プラネタライブ 「ゆらぎ、ささやき-電子音響音楽と自作投影装置によるパフォーマンスライブ-」

日 時 / 2015年7月31日(金) 17時~18時

場 所 / 大垣市スイトピアセンター コスモドーム(学習館1階) 定員:150名

入場料 / 500円 (6月26日(金)よりチケット販売開始)

内 容 / 作曲家の大久保雅基と映像作家の Scott Allen によるパフォーマンスライブ。

宇宙や自然をモチーフにコスモドームを音と光で包み込みます。

大垣で録音した音と電子音を融合させ、複数のスピーカーで様々な方向

から音を奏でます。レーザー光を用いた自作の投映装置により、緻密な光としての映像を表現します。

※強い光を扱いますので、光刺激に敏感な方はご来場の際はご注意ください。

出品予定作品一覧

- ① 原風景の展示室
- ② イシムシの標本
- ③ ゴロゴロなるロゴス
- ④ クラムボンは笑った
- ⑤ In The Woods
- ⑥ On The Stump
- ⑦ Water Pocket
- ⑧ 石ころのカチナ

※2015年6月現在の予定です。



0	2
4	7
	8

- 0 展覧会メインヴィジュアル
- 2 イシムシの標本
- 4 クラムボンは笑った
- 7 Water Pocket
- 8 石ころのカチナ

展覧会メインヴィジュアル
 デザイン：岡崎智弘（SWIMMING）



広報用画像について

広報用画像のご提供については、展覧会事務局までお問い合わせください。

読者プレゼント用招待券の提供について

本展をご紹介くださる媒体に、「plaplax 展」ご招待券を読者プレゼント用に提供いたします。

5組 10名様 / 10組 20名様

本紙末尾の通信シートをご利用の上、FAXにてお申し込みください。

本展覧会に関するお問い合わせ

公益財団法人 大垣市文化事業団 <http://www.og-bunka.or.jp/>

〒503-0911 岐阜県大垣市室本町 5-51 Twitter / @ogaki_bunka

Tel.0584-82-2310

Fax.0584-82-2305

Mail. arts-sec@og-bunka.or.jp

担当 / 事業課 係長:村瀬、久瀬 係:早崎、早野

読者プレゼント用招待券 申込書

※以下にご記入の上、Fax:0584-82-2305 にお送りください。

媒体名			
媒体ジャンル	新聞 / 雑誌 / 美術誌 / テレビ / WEB / その他()		
掲載(公開)予定日			
招待券希望部数	5組10名 / 10組20名 (いずれか○で囲んでください)		
御社名		ご所属	
ご担当者名			
ご住所	(〒 -)		
電話		FAX	
メールアドレス			